

事務事業名	基幹系システム運用事業	担当	総務部 デジタル戦略課 デジタル政策係	
政策名	7 「行政経営づくり」～効率・効果アップ!～	施策名	3	I C T の活用による行政サービスの推進
成果指標	名称	単位	3 年度実績	
	重大なシステム障害の発生件数	回		1
	誤操作により発生した事故・障害等の件数	回		0
事業概要	全庁的に共通利用する基幹システム（住民情報、税情報、福祉情報、公会計等）のソフトウェア及びハードウェアレンタル料、保守料、通信回線使用料、消耗品等が対象であり、行政事務の省力化を図り正確でスピーディーな執行が行えるようにするため、これまで各システムについては年次を追って充実させている。			
3 年度実績・成果・課題	令和3 年度から自治体クラウドに参加し、運用コストの削減を図っている。 また、自治体 D X 推進計画において重点取組事項として、自治体情報システム標準化・共通化が掲げられていることから、国の共通基盤におけるクラウドサービスへの移行が想定される。 令和3 年9 月9 日（木）8：30～14：50まで住民票などの証明書が発行できないシステム障害が発生した。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 基幹系 17 業務については「（仮称）Gov-Cloud」への移行と国の策定する標準仕様に準拠したシステムへの移行を計画している。 各業務担当者システムベンダーを含めた推進体制を構築し令和7 年度の移行を目標としている。			